

にじのかけ橋

発行／特定非営利活動法人にじのかけ橋 〒658-0054 神戸市東灘区御影中町8丁目3-14

電話078-842-7765 ファックス078-842-7790 E-mail : nijikake.com

http://www.nijikake.com

親なきあとは・親あるうちに

生活介護・就労継続支援B型併用の多機能型事業所から生活介護事業所に移行して4年を経過・・・その間「仕事をもっとしたい」「工賃がたくさん欲しい」等々の理由でここ数年の間、利用者を他のステップアップできる事業所へ繋いできました。

以降、生活介護に即したプログラムを多く取り入れた活動が定着してきましたが、「工賃が得られる生活介護事業所」が東部エリアには少なく「にじのかけ橋」には重度であっても仕事がしたいという体験実習の希望者や見学者がよく相談に来られます。

毎日の支援の中で「自立に向けて」という言葉を使いますが、「生活力」を身につけるのは、そうそう一朝一夕にできる事ではありません。

「仕事面と生活面のアンバランス」は障害のある人にはありがちなことです。

「作業のシールが何百枚も貼れるようになった」ことは大きな成果ですが、もっと大切なことは「信号を見て、進め、止まれの判断をして、横断歩道を渡る」「自分の気持ちを相手に伝える」というような繰り返しが「生活力」として身につけていくものだと思います。

「自立」でも特に「精神的な自立」は直ぐに培えるものではなく「自分で上手に福祉サービスを使いこなす」「自分で上手にヘルパーに関われる」等、親の元

気な間に親離れ、子離れをしていく必要があります、当法人は「親なきあとは・親あるうちに」を目標にして普段からショートステイの奨励を支援内容に掲げております。



にじのかけ橋 プチ夏祭り「次は何が流れてくる??」

幸いにも東部エリアにショートステイの施設が増え、ほぼ7割の利用者がそれぞれに体験出来るようになりました。日によってはショートステイ利用の為、人数が2～3人は減少してしまいさびしさを感じながらも、ようやく利用者が社会体験に一步踏み出せるようになった事への喜びを噛みしめている複雑な心境です。

生活に潤いを持つ為に、プログラムに趣味的な活動も取り入れ、本人の隠れた才能(?)新しい発見(!)を専門の先生に引き出してもらい取り組みも大事にしています。

地域移行、地域で住みたい、地域の・・・という言葉を目にするたびに「地域の誰が・どこで見守ってくれるの?」を現実のこととして「地域の〇〇さんに見守ってもらえる」と言う確信が得られ「よっしゃ!引き受けたる!」を見届けるまでは、私たちの事業所の役割は終わらないと思っております。

『障害者も孤立しない!』『家族も孤立しない!』そして『事業所も孤立しない!』為にも・・・

(理事長 武田 純子)



ぶどうの木 車いす(トライヤ)を 乗り心地は??

感じて 見つけて パワフルに!!

「にじのかけ橋」「ぶどうの木」では、講師、ボランティアの方々によるプログラムを設けています。利用者ひとりひとりのパワーが感じられる時間です。

「ありのままに」

にじのかけ橋 アート講師 能勢伸子

人と人が出会う。偶然のようでいて、必然であるように思う。「にじのかけ橋」での出会い。共に過ごす時間。いつも温かな想いに満たされるのは何故だろう。それぞれの“今”をあるがままに受けとめあい、その心を感じて、表現することへの意欲を大切にする人々がそこにいる。心のままに、ありのままに表現する人の素晴らしさ。その目の輝きを見て自らもまた、ここに“在る”ことの奇跡を感じている。出会いに感謝。



「響きあう心」

にじのかけ橋 音楽療法講師 広田てるの

療養は挨拶から始まり個人に寄り添う事に心がけて、一時間気持ちを開放して目標を持ってプログラムを進めています。時には失敗やハプニングがありますが、音楽の力の中でキラッと輝いた笑顔を見た時、心一つに皆の声や楽器の音が響き合った時、達成感や一体感を皆と一緒に味わっています!! 職員の皆様のご協力感謝です。

「心豊かな時間をめざして」

ぶどうの木 音楽療法講師 平井紀子

皆さんにとってこの時間が「心豊かに過ごす時間」になるよう心がけております。たとえば、自由な表情や動きで曲に参加している時の気持ちや、各自が役割を担い、次の人に音をつないで曲を完成させた時の気持ちは、他の時間ではなかなか味わえないのではないのでしょうか。



また、集団的音楽療法を継続させていただいているなか、自然なかたちで皆さんの協調性や社会性が高次元化されていることに驚きと喜びを感じつつ、この時間を大切に思っております。

「楽しんでます わたし」

ぶどうの木 読み語りボランティア 谷 崇史

棚から絵本を出すと、目ざとくみつけ、にこにこページを繰りにくる人。読んでみると、タイミングよく相槌を打つ人。DVDで韓国、中国、インド、イラン等、異国の子供たちの表情、生活に見入り、椅子から離れず、きちんと着席している人。紙しばいのお話や歌に手を打ち、身ぶりが出てくる人。読み語りには、私の時間。



にじのかけ橋
料理講師
山本淑子

「おいしい料理を！」

ぶどうの木 おかしづくり
ボランティア 西村美絵子



「思わずにっこり
スイーツの魅力」

「花と心が育っています」



にじのかけ橋 園芸療法講師
伊藤勝之・宮本瑞枝

「優しい手で 体も心もリラックス」



にじのかけ橋・ぶどうの木
リラクゼーション講師 森山茂治

「お点前頂戴いたします」



にじのかけ橋 茶道指導 山田和子

「自助あつての共助」



(深江地区津波対策意見交換会)

東灘区社会福祉協議会 地域福祉ネットワーク 鎌田 あかね

「津波がきたら、私たちだけではどうしようもない。地域の方の力を借りたいんです」真剣なまなざしで熱く語る木田さんに誰もが心動かされました。

保護者・地域・行政の意見交換会を開催し、津波発生時の「ぶどうの木」の課題を投げかけ、遂には、自分たちで実際に車いすを押して避難経路を歩き、より良い避難経路や避難先を自分たちで探してくる・・・これにはみんなびっくり!なるほどな。

この発信力(自助)には、地域の方々、行政関係者、専門職等たくさんの人の心が、視点が、動かされました。まさに「自助に勝る共助なし! (魚崎防コミ会長言)」この活動が様々な形で広がっていくことを期待しています。

「入所から地域へ」

にじのかけ橋 利用者 丸田浩一

昨年の9月から「にじのかけ橋」にお世話になっております。以前は入所施設に居ましたが、通所の事業所は初めてです。分からない事ばかりですが、皆さんと一緒に頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



「お世話になります」

にじのかけ橋 保護者 岩本詩代



今年4月から「にじのかけ橋」でお世話になっております岩本久弥です。ダウン症の女の子です。皆さんの心細やかな見守りの中、新しい環境にも慣れ楽しく通所させて頂いています。いたずら好きのヤンチャ娘ですが、どうぞ宜しくお願い致します。

新しい仲間

武田純子理事長「社会貢献者表彰」を受賞

昨年12月1日、東京に於いて社会貢献支援財団(安倍昭恵会長)より、「人命救助・社会貢献・海の貢献」の3部門の中の「社会貢献の部」で受賞されました。永年に亘る障害者への支援の取り組みと地域での活動などの功績が認められ、今回の受賞となりました。おめでとうございます。(施設長 岡崎充男)



♡ ハートケアだより ♡

私たちに出来ること CAN DO!!

私たちの支援の中で大切なことの一つに「相手の話を聴くこと」があります。話を聴く中で聞き役に徹すること。否定せずに聴き続け、その中から良い所を見つけることです。言葉の出ない人にも、心を寄せれば伝わってくるものがあります。『目は人の良い所を見るため。耳は人の話を聴くため。口は励ましたり、感謝の気持ちを発するため。手足は人を助けるため。そして心は人の痛みが分かるようにある』という話を聞いたことがあります。相手に対して、今自分が出来ることにしっかり取り組み、考え方や行動を柔軟にしていくと出来るが増えるのではないのでしょうか？相手の話に耳を傾け、気持ちに寄り添うことが出来たら…と思います。

色々な形で思いを表現してもらおうことが出来る様、工夫をしていきたいです。

CAN DO!! 感動!!

(管理者・サービス提供責任者 鷺池 美智子)



「20歳を迎えて」

瀧崎 修男

水遊びが好き。それならプールでダイエット…!!という事で、毎週プールに連れ出してもらって数年が経ちましたが、標準体重にはもう少しかかりそうです。

女子なので更衣室に男親が付き添うことはままならず、私(父親)の休日は休息が第一のため、色々な場所に連れ出してあげたくても出来ずじまいでした。にじのかけ橋さんには、大変有難く感謝しております。乗り物の移動時に、座席を我先に取りろうとしたり、我儘が通らないと手や足が出ていたようですが、随分治まってきたとのことで、少しほっとしています。

ヘルパーさんとの会話はあるようですが、親子としてはオウム返しばかりで、「〇〇いる?」「いる」「〇〇いない?」「いない」等……。一つだけある会話は、「チョコレートケーキ食べないよね?」「食べる!食べる!食べる!」です。(利用者の父)

*今ではエイサーやフラダンスを楽しみ、食事も好き嫌いが殆どなくなり、本当に目に見えて成長のあった利用者です。(鷺池)

◇ヘルパーさん 大募集!! 空いている時間を有効に使ってみませんか?
お電話ください。078-842-7793
(担当:さぎ池) まで

新入職員紹介

H27.1.1 ・ぶどうの木 支援員 辰巳 仁 (左)
H27.4.1 ・にじのかけ橋 支援員 嶋本 静代 (右)
H27.8.17 ・にじのかけ橋 支援員 坂口 弘美 (中)



＜特定非営利活動法人にじのかけ橋 役員＞

理事長 武田純子 副理事長 松田安修
理事 岡崎充男 西村美絵子 田中康 松井秀成
監事 藤井建治

＜職員・スタッフ＞

施設長 岡崎充男
事務 高坂恵美子 山田和子
嘱託医 森垣 駿
○生活介護 にじのかけ橋
責任者 羽田晋也 副責任者 長田祐子
看護師 内田八重子
支援員 池本 薫 熊谷 章
嶋本静代 坂口弘美
スタッフ 池田恵子 西村美絵子
ドライバー 笹田健次郎 本屋敷四郎 瀧野好己
村上公朗
○生活介護 ぶどうの木
責任者 木田京子 看護師 本間ヒロ子
支援員 吉田直美 辰巳 仁
ドライバー 池野利仁
○居宅介護 ハートケア「にじのかけ橋」
管理者・サービス提供責任者 鷺池美智子

ホームページのアドレスが変わりました。 <http://www.nijikake.com/>

∞編集後記∞

笑顔はもちろん、真剣な表情に心動かされます。様々な関わりややりとりのなかでの、素直な反応や表情の変化が生まれる時間を大切にして、私達も感性を磨いていきたいと思えます。魅力ある関わりを続けてくださっている皆様に感謝いたします。

(編集委員:木田・羽田・池本・池田・山田)

○生活介護 にじのかけ橋 神戸市東灘区御影中町8丁目3-14
Tel. 078-842-7765/Fax. 078-842-7790

○生活介護 ぶどうの木 神戸市東灘区深江南町2丁目9-7
Tel/Fax. 078-451-8850

○居宅介護 ハートケア「にじのかけ橋」
神戸市東灘区御影中町8丁目3-14
Tel. 078-842-7793/Fax. 078-842-7790